

単元名 スキルアップ

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付くとともに、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌ったり呼吸や発音に気を付けて歌う技能を身に付けることができる。
- (2) 旋律の流れやその変化、歌声を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことを感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもつことができる。
- (3) 歌詞の持つメッセージを歌にのせたりリズム遊びしたりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

03070101_001

【教材名】小さな世界（歌唱） ア ラム サム サム（歌唱） <リズムなかま>で楽しもう！（音楽づくり） (P. 2～P. 5)

【準備等】範唱CD、メトロノーム

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「小さな世界」を歌うことを通して、歌い方の技術を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○曲の気分を感じ取って歌詞唱する。 ★リズムを うちながら 楽しく 歌おう ○前半と後半の曲想の違いを生かして歌う。 ○前半と後半を重ねて二部合唱する。 <p>2 「ア ラム サム サム」を輪唱することを通して、歌声の重なりやリズム打ちの楽しさを味わう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○拍を感じながら歌詞唱する。 ★<リズムなかま>で楽しもう！ ○リズムを打ちながら歌詞唱する。 ○口形、表情を意識して言葉が伝わるように歌詞唱する。 ○音程や声の出し方を意識させたり、友達と声を合わせる楽しさを感じ取ったりするために、ゆっくり・速く・だんだん速く・だんだんゆっくりなど、速度を変えて歌詞唱する。 ○互いに聴き合い、輪唱を楽しむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・リズム打ちを入れる。 ・速度を変える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の学習への期待を膨らませ、主体的に取り組むことができるよう、まずは明るく楽しく歌うことが大切である。 ・世界の子どもの挨拶を見ながら、歌詞のもつメッセージを理解させる。 ・前半の跳躍と、後半のゆるやかなフレーズの発声に気を付けさせる。 ・児童の実態から、旋律を重ねて歌うことが難しいければ、まずは斉唱の扱いのみで十分である。 ・秋には「遊び歌めぐり」の題材の導入として歌うこともできる。 ・範唱を聴き、曲に慣れさせる。 ・拍にのって体を動かしながら歌わせる。 ・足踏みや手拍子を入れて歌詞唱させる。 ・口がしっかり動いているか、互いに見合ったり鏡を見て確認したりするとよい。 ・速度を変えるときは、メトロノームを使ったり、教師の指揮によって変化をさせたりして速度変化を楽しませる。 ・響きを聴き合いながら拍にのって輪唱させる ・リズム打ちは、教科書p 5 <リズムなかま>で楽しもう！のリズムパターンを打ったり、リズムアンサンブルに合わせて歌ったりしても楽しめる。 ・授業の導入で使うレパートリーとし、歌い慣れてきたら二人でカノンをする。

【 備 考 】